

2013 - 2014 派遣学生 谷光大聖

派遣先 New Zealand (Wellington Central Rotary Club)

September, 2013

こんにちわ！

僕がニュージーランドにきてからもう二ヶ月が経ちました。この二ヶ月でいろんなことを経験し、自分なりに吸収してきたと思いますが、時間がすぎるのは早いと改めて実感しています。

八月分にも書いたとは思いますが、僕はそれからさらにたくさんの友達を作ることに成功しました。その人たちは必ずしも、ニュージーランド人というわけでもなく、世界各国からきた人もたくさんいます。ニュージーランドは本当に国際的な国で他の国の人たちが留学しやすい制度になっています。そのため各学校には「インターナショナル」という施設があり、いろんな文化にふれることができます。

これからニュージーランドで出会った他の国の特徴や性質を紹介して行きたいと思います。まず、僕の周りには、ドイツやデンマーク、フランスなどヨーロッパからきている人もたくさんいるんですが、共通して言えることは彼らはスカーフが大好きだということです。毎日柄の違うスカーフをまいて登校してくるので、本当に面白いです。次会ったときに理由を尋ねてみたいと思います。

次にオーストラリア人とニュージーランド人の関係についてです。オーストラリア人とニュージーランド人はお互いに少しライバル関係にあり、少しですが仲が悪いです。というのも、お互いの国が相手の国のアクセントを嫌がる傾向があるからです。僕にはあまり、違いなんてわかりませんが、現地の人にとっては敏感に意識されるそうです。

とても興味深い・・・

さらに彼らは資源や名所、スポーツなどでも常に競争しています。僕はそのライバル心がかえって双方の国の向上に対するモチベーションをあげていて、良い影響を与えているのだと思っています。

これからは僕のニュージーランドの生活で変わったことや成長したなぁと思うことを述べていきたいと思います。

まず最初に僕は日本にいるときに比べてはるかに家の手伝いをするようになりました。それはホストファミリーへの感謝の気持ちであり、この気持ちを変わらず日本に持って帰れたらなぁと思います。

次は僕がやっとニュージーランドの生活に慣れてきたということです。僕は宿題や予習のために、毎晩遅くに寝て、早くに起きるという生活をしていたので、ニュージーランドでも早く起きてしまうということが頻繁にありました。しかし最近は7時まで眠っ

ていたということもあり、自分では少し安心してきてはいますが、その反面、日本に帰ったときにとっても大変になりそうで少し心配です。

そして最後は英語力についてです。

最初きた時は相手が(hows going)と言っているのさえ聞き取れなかったのですが、最近になって、少し会話ができるようになり、少しながらもジョークを交えながら会話を行うことができるようになってきています。友達からも(your English is getting better)と言われることもあり、少し自分の成長を実感できるようになってきています。しかしまだまだ足らないと自分自身自覚しているので、もっと努力してこの交換留学を意味のあるものにしたいです。



自然公園で動物達に癒されました(=^・^=)



射撃は音も振動も大迫力でした☆



海苔巻きを作ったら
とても好評でした
(*^_^*)

